

柿野住民自治協議会だより

柿野住民自治協議会報

第25号

令和4年8月発行
 編集発行：柿野住民自治協議会
 事務局：松阪市飯南町横野 867
 飯南体育センター内

柿野住民自治協議会は「みんなが安心して暮らせる町、柿野」～夢のある柿野、住んでいて楽しい柿野、いつまでも住みたい柿野～を目指し、活動しています。

柿野住民自治協議会はこんなことをしています！

花いっぱい美しい地域に！

家々に花を配る推進委員たち（横野で）



環境福祉部会は6月19日(日)、横野地区の各戸に季節の花を届ける毎年恒例の「花いっぱい運動」を行いました。

赤い羽根共同募金の助成を受けて行っているもので、当日は、住民自治協議会の役員、推進委員の横野区組自治会長らが、七番組の杉本園芸が栽培したマリーゴールド、ニチニチソウ、アゲラタム、ガザニア、ダリア、コリウスと、色とりどりの夏の花6種類計1146株を軽トラックなどに積み込み、分担して家々を回って配って歩きました。

毎年のこととあって、楽しみにしている家庭も多く、玄関や小道などに植えて、地域を彩っていますが、今年も推進委員らが「庭にでも植えて」と言ってきれいな花を手渡すと、にっこり微笑んで受け取り、さっそく、家族でスコップを手に庭に植える姿が見られました。これからも花が咲き乱れる美しい地域をみんなでつくっていきましょう！

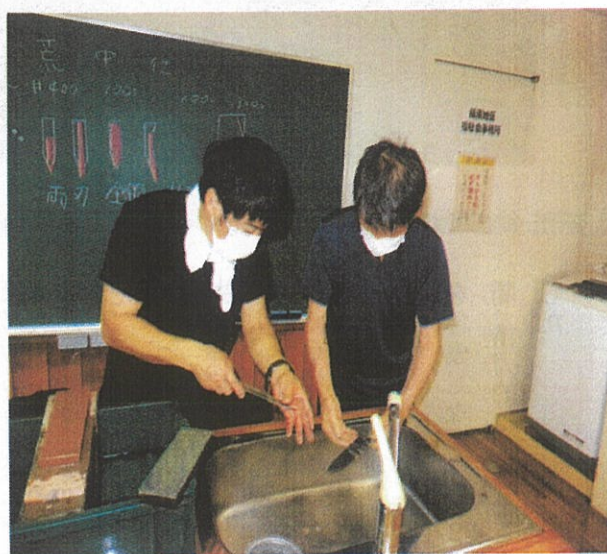
包丁の研ぎ方学ぶ

自治会部会は6月29日(水)に飯南産業文化センター調理室で「包丁研ぎ教室」を開きました。

講師は下仁柿出身の研師、赤島大徳さん。指導が行き届くようにと、参加人数は6人に絞って行われました。

赤島さんは最初に、刃には両刃、全鋼、片刃があり、「荒、中、仕」の砥石を使って研ぐと説明。包丁の刃の手前、真ん中、先と指を置くところを変えながら平均的に研ぐのがいいと、コツを参加者に伝授しました。参加者は持参した包丁をそれぞれ、研いだ後、赤島さんがチェック。少し、手を加えて、手にした新聞紙をスパッと切ると、皆が「すごい」と感嘆の声を挙げていました。参加者たちは、「80の手習いもいいものです」「いい勉強をさせてもらった」と、切れ味鋭くなった包丁を手に喜んでいました。次回は10月26日(水)に開催予定です。

参加者に包丁の研ぎ方を指導する赤島さん(左)



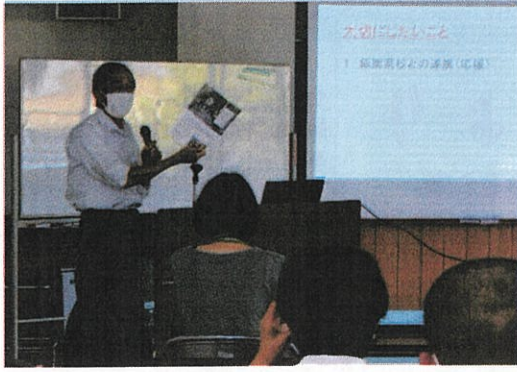
地域で子どもを育てる教育を!

元学校長が教育講演会

教育文化部会は6月27日(月)に飯南産業文化センターで教育講演会を開きました。

講師は元粥見、花岡小学校長の山本哲司さんで、テーマは「教育活動の現状と大切にしたいこと」。児童生徒数の推移や飯南高への進学状況、学力向上の取り組み、コミュニティスクール、不登校対策、ICT(情報通信技術)教育の取り組みについて、長年の教師生活の経験を踏まえて話されました。

特にコミュニティスクールについては、少子高齢化で地域コミュニティが希薄化する中、地域の代表が学校運営協議会に加わり、学校と地域が連携して子供たちを育てるのが役割と説明。



教育界の現状について話す山本さん

飯南中学校区では自ら考え、学ぶ力を身に着ける「課題解決型学習・あしやまタイム」として、伊勢茶、松阪牛、深野和紙など地元の産業、伝統文化を題材に勉強していることを紹介しました。参加者は将来の地域を背負う子供たちの教育について熱心に聴き入っていました。

生い茂る草刈り奉仕に汗流す

横野区自治会長ら

自治会部会は7月3日(日)に町内の美化活動として毎年恒例の横谷地区の草刈り奉仕を行いました。横野区自治会長や住民自治協議会推進員ら約30人が参加し、小雨降るあいにくの天気にもかかわらず、汗だくになって夏草が生い茂る横谷の地藏寺境内や市道沿いののり面などの草を刈り、すっかりきれいになりました。

連日の猛暑で皆が熱中症にならないか、心配されましたが、この日は台風4号の影響で曇りのち雨となり、炎天下は逃れたものの、湿度の高い蒸し暑い一日となりました。参加者は早朝の午前7時過ぎにはそれぞれ、草払い機を持参して地藏寺境内に集合。手分けしてさっそく作業に入りました。



汗だくで草刈り奉仕に精を出す住民自治協議会の会員たち (横谷で)

子安地藏で有名な地藏寺境内や周辺は夏草が人間の背丈ほどに伸び、参加者は刈り取る手にも力が入るため、汗びっしょりになって、夏草と格闘。草いきれもあって流れ落ちる汗をふきながらの作業となりました。

また、道沿いの土手も草が伸び放題になっており、草刈り組と刈り取った草の回収組と、みなが分担しながら、てきぱきと仕事をこなし、場所を移動しながら約2時間、精力的に作業をしました。

令和4年度事業計画決まる 書面評決で承認

会長代行ポスト新設 高齢者支援組織立ち上げ



正副部長会議であいさつする稲葉会長（左端）（産業文化センターで）

柿野住民自治協議会（稲葉丈治会長）は5月29日（日）午後7時から飯南産業文化センターで「正副部長会議」を開き、激務の会長職を補佐するため、令和4年度は会長代行ポストを置くことや高齢者支援事業で「柿野支援隊」を組織化し、令和5年度からスタートさせるなど今年度の事業計画を策定。新型コロナウイルス感染防止対策として、今年も年次総会を開かず、推進委員に議案を届け、書面で議案の議決を求める「書面評決」を行った結果、全議案が承認されました。

承認されたのは、令和4年度役員と推進委員、柿野支援隊員の選任、会則の改正、3年度収支決算報告と同年度事業報告、同4年度の事業予算案と同年度事業計画案などです。

柿野支援隊は今後、先進地の視察、関係法令の調査などを行い、仕組みを作って支援提供サービスを選定。1月には支援ボランティアスタッフの募集を行い、4月から活動をスタートさせる予定です。

また、他の事業についても承認された議案の事業計画に基づいて活動していきますが、新型コロナウイルス対策も考慮しながら役員が十分協議のうえ、進めていきたいと思っています。住民の皆様方の理解と協力をよろしくお願いします。

なお、承認された議案の第1～6号、報告の1, 2の概要はこの後のページに掲載しています。

【議案第1号】令和3年度事業報告（抜粋）

- ・自治会部会 防犯灯修繕 地区草刈り 高齢者生活支援アンケート調査（環境福祉部会と共同）
- ・環境福祉部会 花いっぱい運動 グラウンドゴルフ大会 笑いのヨガ教室 健康食料理教室
健康ウォーキング
- ・教育文化部会 バルーンアートづくり

【議案第2号】令和3年度収支決算報告

収 入			単位 円
科 目	当初予算額	決算額	説 明
住民自治協議会活動交付金	1,645,000	1,645,000	松阪市住民自治協議会連合会
地域福祉助成金	130,000	130,000	松阪市社会福祉協議会
地域振興費交付金	0	75,000	松阪市住民自治協議会連合会
会費	20,000	30,000	横野区、深野区
その他収入	18,000	23,000	参加負担金
貯金利子	4	7	預金利息
前年度繰越金	37,752	37,752	
収入合計	1,850,756	1,940,759	
支 出			
科 目	当初予算額	決算額	説 明
自治会部会	150,000	305,000	LED交換自治会へ補助(取替18基・新設1基)
	3,000	2,970	救命講習会
	37,000	30,372	美しいまちづくり事業(草刈り事業)
	2,000	0	地域計画見直し事業
	0	75,000	地域振興費補助金
(小計)	192,000	413,342	
環境福祉部会	10,000	8,010	健康づくり推進事業(健康ウォーキング)
	55,000	56,536	健康食料理教室
	61,000	70,980	花いっぱい運動(花苗配付)
	13,000	54,892	高齢者見守り運動
	10,000	9,951	健康ヨガ教室(健康管理体操)
	35,000	34,757	グラウンドゴルフ大会
	251,000	250,934	敬老事業
(小計)	435,000	486,060	
教育文化部会	250,000	0	棚田まつり
	5,000	0	歴史文化伝統学習会
	10,000	10,000	小学校活動助成事業(柿野小学校へ)
	8,000	7,748	体育振興会助成事業(飯南体育振興会へ)
	10,000	8,209	バルーンアート教室事業
	18,000	18,000	紙漉き体験事業助成
(小計)	301,000	43,957	
事務局費	160,000	160,000	役員報酬
	600,000	600,000	事務員賃金
	48,000	42,853	旅費・日当
	10,000	0	総会費、役員会議
	62,756	77,113	事務用品
	33,000	60,480	通信運搬費(切手、はがき)
	2,000	1,812	保険料(事務員労災保険料)
	5,000	4,842	燃料費
	2,000	2,000	印刷費
	0	20,000	謝金
(小計)	922,756	969,100	
支出合計	1,850,756	1,912,459	

収入1,940,759円-支出1,912,459円=28,300円・・・翌年度繰越

【議案第3号】会則の改正について

- ① 会長職の多方面による職務を軽減することから「会長代行」を定める。
- ② 地域住民の高齢化に伴い支援に必要な高齢者及びその家族に生活の支え合いをする仕組みを構築するため「柿野支援隊」を定める。
- ③ 上記を定めるにともない本会則、事業・組織・役員・会議・報酬規定を改正する

【議案第4号】令和4年度の役員選任について

★柿野住民自治協議会令和4年度役員			
会長	稲葉 丈治		(留任)
会長代行	竹岡 春俊		(新任)
柿野支援隊長	南 一生		(新任)
副会長	川上 泰宏		(新任)
副会長	出口 健太		(新任)
書記	磯田生千子		(新任)
会計	中出 栄一		(留任)
事務局	武藤 廣		(留任)
監事	宮本武 中川はるみ		(留任)

【議案第5号】令和4年度事業計画（抜粋）

- ・ 柿野支援隊 令和5年4月活動開始予定
- ・ 自治会部会 防犯灯修繕 救命講習会 草刈り 野菜作り教室 包丁研ぎ教室
- ・ 環境福祉部会 健康ウォーキング 健康食料理教室 花いっぱい運動 健康管理体操
グラウンドゴルフ大会
- ・ 教育文化部会 歴史文化学習会 バルーンアートづくり 教育講演会

【議案第6号】令和4年度事業予算

収 入		
科 目	本年度予算額	説 明
前年度繰越金	28,300	
活動交付金	1,720,000	松阪市住民自治協議会連合会
福祉助成金	130,000	松阪市社会福祉協議会
会費	20,000	横野区10,000 深野区10,000
負担金	10,000	花いっぱい運動横野区負担金
その他収入	21,000	健康食料理教室負担金他
預金利息	4	
合 計	1,929,304	
支 出		
部 会	本年度予算額	事 業 名
自治会部会	90,000	LED交換自治会へ補助
	40,000	草刈り事業
	3,000	救命講習会
	3,000	野菜づくり講習会
	3,000	包丁研ぎ教室
小 計	139,000	
環境福祉部会	10,000	健康ウォーキング
	55,000	健康食料理教室
	71,000	花いっぱい運動
	5,000	健康管理体操
	35,000	グラウンドゴルフ大会
	20,000	高齢者見守り運動
	251,000	敬老事業
小 計	447,000	
教育文化部会	13,000	歴史・文化学習会
	10,000	柿野小学校活動助成
	8,000	飯南体育振興会助成
	9,000	バルーンアート教室
	3,000	教育講演会
	18,000	紙漉き体験
小 計	61,000	
事務局費	200,000	報酬
	700,000	事務員賃金
	48,000	旅費、日当
	3,000	総会費
	5,000	会議費
	31,304	事務用品
	30,000	切手、はがき
	16,000	役務費
	5,000	燃料費
	3,000	印刷代
	30,000	広報費
	6,000	保険料
	170,000	備品購入費
	20,000	謝金
15,000	予備費	
小 計	1,282,304	
合 計	1,929,304	

各科目に過不足が生じた場合は、流用することができるものとする。

【報告1】柿野支援隊名簿

隊長	副隊長	隊員
南 一 生	(横野副隊長)	竹 岡 春 俊
	小 阪 和 正	川 上 泰 宏
	(深野副隊長)	栃 木 善 明
	出 口 健 太	青 木 憲 一

【報告2】令和4年度柿野住民自治協議会推進委員

《横野地区》

〈自治会部会〉(部会長) 川上泰宏 (副部会長) 竹岡和也 (推進委員) 野呂努 西川長利
景井春夫 石川敦久 阪口洋 小阪彰 杉本徳男 藤岡信 稲葉増次 久世浩稔

〈環境福祉部会〉(部会長) 竹岡春俊 (副部会長) 稲葉たみ子 (推進委員) 鈴木ひろ子
石川郷康 阪口哲也 小阪和正 水本信男 石川裕章 吉田千代子 岡田ひろ子 武藤廣

〈教育文化部会〉(部会長) 稲葉丈治 (副部会長) 森本佳樹 (推進委員) 福山裕章
堀川清 石川裕久 青木栄樹 奥達廣志 森あゆみ 小塩一生 須賀菜也 北原早織

《深野地区》

〈自治会部会〉(部会長) 出口健太 (副部会長) 馬場優 (推進委員) 橋本英幸 廣実
辻智也 杉本和也 廣田順一 谷口嘉明 南克幸 高尾修次 上見竜広

〈環境福祉部会〉(部会長) 平井幸多郎 (副部会長) 吉田春巳 (推進委員) 南俊司
増田吉生 廣田覚 前手美輪 青木茂一 田中秀治 中尾健彦 磯田龍彦 中出栄一
南一生

〈教育文化部会〉(部会長) 栃木善明 (副部会長) 青木憲一 (推進委員) 中川清三
谷口広文 松本達実 野呂喜代司 久保優 宮本武 野呂修三 廣直起 廣田郁也
磯田生千子

以上が承認された各議案の概要です。

お知らせコーナー

〈グラウンドゴルフ大会参加者募集〉



今年も令和4年度グラウンドゴルフ大会を10月15日(土)(雨天の場合は16日(日))午前9時から、飯南グラウンド(飯南高校隣接)で開催します。募集参加チームは10チーム。参加無料で資格は問いません。道具類はこちらで用意します。参加賞、入賞賞品を用意しています。奮ってご参加ください。申し込みの締め切りは9月末。申し込み、問い合わせは事務局代理の中出(☎)まで。

〈元学校長の教育講演会聴講生募集〉



6月に続く2回目の教育講演会として、11月20日(日)午前10時から、飯南産業文化センターで教育講演会を開催します。講師は元粥見、花岡小学校校長の山本哲司さん。柿野の将来を担う子供たちの教育の在り方や問題点などを解説していただきます。聴講無料。予約は必要ありません。当日、会場までお越しください。

〈バルーンアート教室開催参加者募集〉



風船で動物などを表現するバルーンアート教室を12月18日(日)午前9時から、飯南産業文化センターで開きます。毎年、ちびっ子たちに人気の教室で、講師は水本安雄さん(下仁柿)。定員は35人で、参加費は1人100円。申し込みは事務局代理中出(☎)まで。

〈その他のイベント紹介〉

▼救命講習会(11月) ▼野菜作り講習会(3月3日) ▼包丁研ぎ教室(10月26日) ▼健康ウォーキング(3月) ▼健康食料理教室(12月2日、1月29日) ▼健康管理体操(10月1日)

※各イベントの詳細は決まり次第、参加募集要項などをその都度、回覧告知する予定です。皆様の参加をよろしくお願ひします。

今はまだいいが、5年後が不安 困るトップは「通院の送迎」

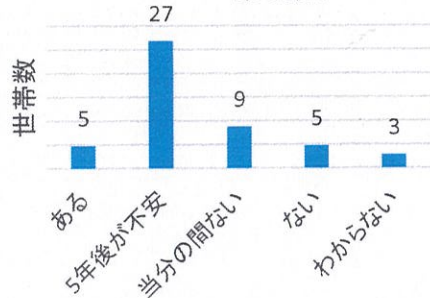
高齢者支援事業アンケート結果

柿野住民自治協議会が令和5年度から取り組む高齢者支援事業で、利用者のニーズを把握するため、アンケートを行い、このほど、その集計結果をまとめました。日常生活で困っていることを問う設問では、55%が「今は心配ないが、5年後が不安」と回答をいただきました。

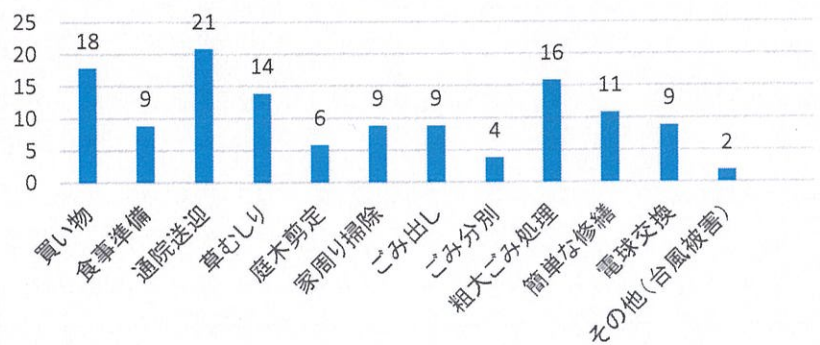
対象は横野、深野地区の80歳以上の1人、または2人世帯で計58世帯。回答率は82%でした。住民自治協議会が支援事業に取り組むことについては87%が「適切である」と回答。買い物の足は「自分の車で」が32%、通院方法も「自分の車、または家族の車」が全体の73%と、一番多く、まだ元気であることがうかがえます。日常生活で「困っている」「5年後が不安」と答えた人に具体的に聞いたところ、トップは「通院の送迎」(16%)、次いで「買い物」(14%)、「粗大ごみの処理」(12%)の順でした。また、草むしり、家周辺の掃除にも困っていることがわかりました。

住民自治協議会では、この調査結果などをもとに支援事業の詳細を検討し、来年4月に事業を立ち上げます。

困っていることありますか？
(実数)



何に困りますか？(実数)



～マックスバリュ大石店～
黄色のレシートを柿野住民自治協議会の箱へ投函を！

マックスバリュ大石店で、毎月11日のイオンデーに買い物をすると、「幸せの黄色いレシート」が発行されます。これをその日、店内に置かれる各地区住民自治協議会の箱のうち

「柿野住民自治協議会の箱」に入れていただきますと、金額の1%が柿野住民自治協議会の事務用品代となります。

11日はマックスバリュなど、イオン系のお店で買い物をされると黄色いレシートが発行され、その対象となりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

編集後記

今年は各地で、観測史上最も早く梅雨が明けるなど、異常気象が目立ちます。四季が美しいと言われる日本も地球温暖化の影響で天候不順が続いています。また、新型コロナウイルス感染者数が連日最多を更新、猛暑が続く、熱中症の警戒も必要と、心配の種が尽きません。体調に気を付けて過ごしましょう。過疎地域の喫緊の課題となっている高齢者世帯の生活を支えるために、「柿野支援隊」が発足し、来年4月からの活動開始に向け、準備を急いでいます。活動に皆様のご理解と協力をよろしくお願いいたします。(こ)

住みやすいまちをみんなで作ろう！

柿野住民自治協議会